

## ラデツキー行進曲

## Radetzky-Marsch

「ヨハン・シュトラウス Johann Strauss」の名は、父子まったく同じであるため、普通には父親の方にVater を付けて、「シュトラウス父」と呼ぶ。また、どちらもワルツの作曲家として有名なので、芸術的尊称としてシュトラウス父を「ワルツの父」と称している。息子の方を「ワルツ王」と称している。

この曲は、シュトラウス父(1804~49)の代表的名曲である。曲名は、オーストリアのラデツキー将軍(Joseph Radetzky, 1766~1858)の名前をとったもので、この将軍は度々の戦争において勝利し、オーストリアの国威を大いに高めた英雄である。

この曲は、北イタリアにおいての 戦勝(独立運動の鎮圧)を讃えて、 シュトラウス父が1848年に作曲した もので、同年8月31日、ウィーンにて 初演された。曲自体が素晴らしい 名曲でもあり、発表以来オーストリアに おいては、たいへんな人気の高い 愛国歌的行進曲となった。 それに反し、当時オーストリアの 軍事力によって屈伏させられていた イタリア、その他ヨーロッパ諸国曲で 人々にとっては、たとえこの曲が名曲で あったらしい。しかし、やが なれなかったらしい。しかし、や複雑な 年が経つに連れ、この曲に対する複雑な 感情も消え、現在この曲は、全世界の 人々の愛好する曲目となっていることは 申すまでもない。

曲の構造については、簡潔明快であって、とくに説明を要する事項はない。

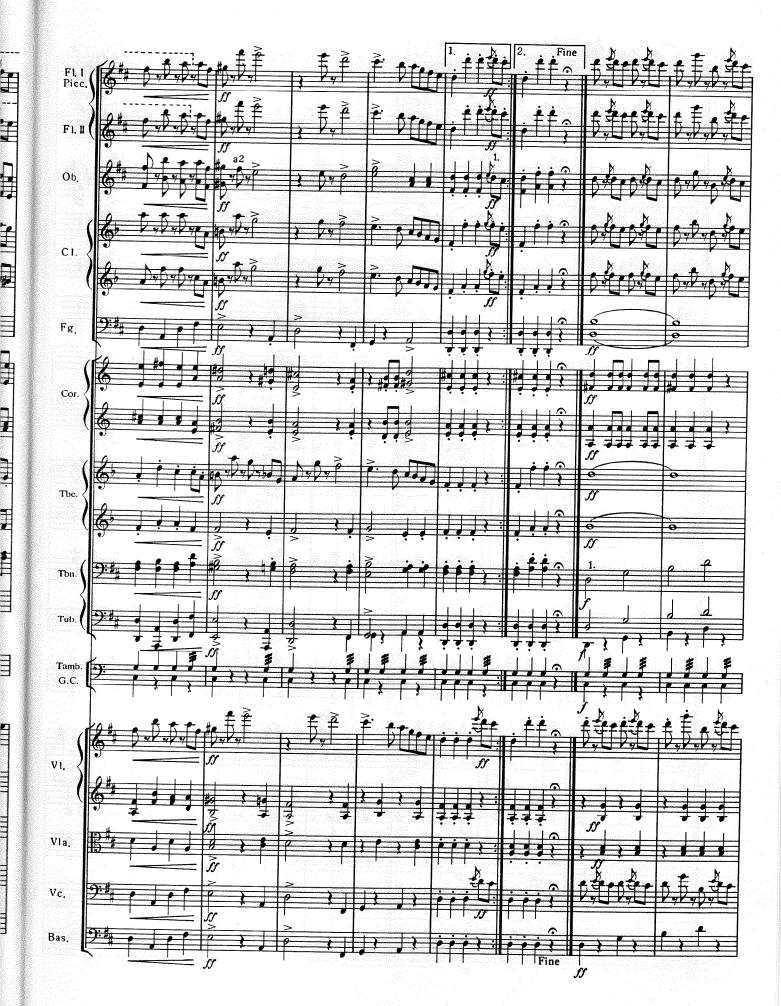
(解説 溝部国光)

## Radetzky-Marsch

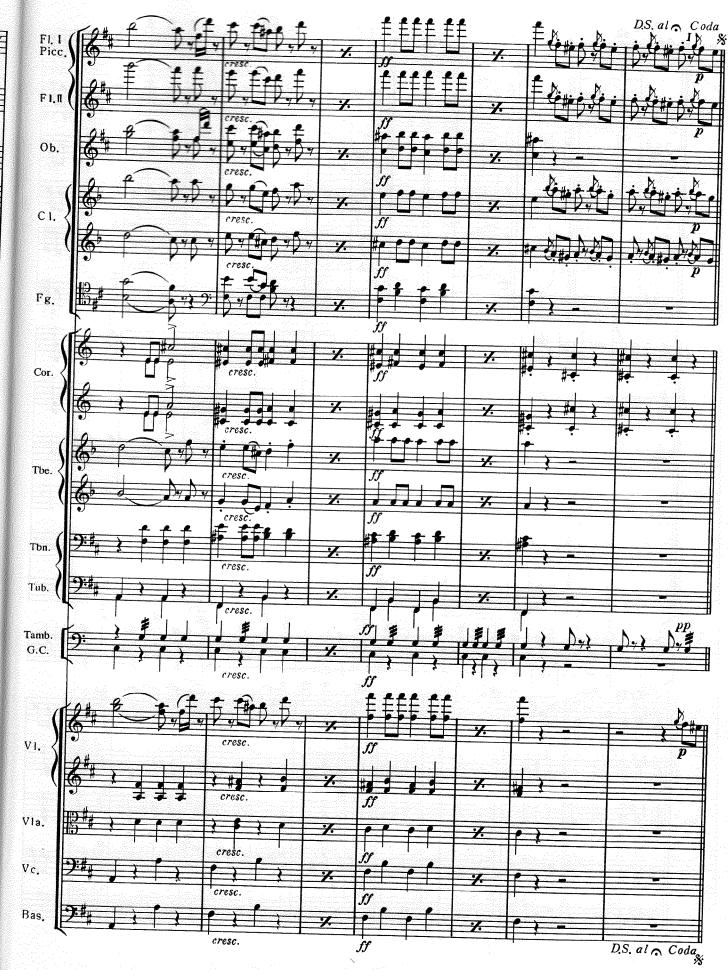
ラデツキー行進曲











4)

<del>"</del>}







